

令和5年度第2回釧路方面新得警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和5年11月17日（金） 午後4時00分から午後5時20分まで

2 開催場所

新得警察署 2階会議室

3 出席者

- (1) 協議会委員 6人（定員6人）
 - 会 長 田中 透嗣
 - 副 会 長 伊藤 和子
 - 委 員 鎌田 弥生、池戸 励、横幕 章、富樫 賀美
- (2) 警察署員 5人
 - 署 長 定森 裕信
 - 副 署 長 杉山 浩基
 - 地交課長 三浦 真信
 - 刑生課長 吉川 仁
 - 警務係長

4 会長挨拶

第1回警察署協議会では、なかなか意見や質問が挙がらなかったことから、今回の協議会に向けて警察署では事前アンケートを実施したり、分かりやすい内容の説明を意識して準備したと伺っている。

委員の皆様も今回の協議会では、是非、意見や質問を積極的に出して、より活発な協議会にしていきたいと思います。

5 署長挨拶

委員の皆様にも少しでも警察業務や協議事項である特殊詐欺について関心を持っていただきたく、趣向を凝らし、前回の協議会より分かりやすい内容で説明させていただく。

皆様の意見を警察業務に反映し、少しでもより良い地域にしていきたいと考えているので活発な意見をお願いしたい。

6 業務概況説明

7 特殊詐欺について

8 事前アンケートで寄せられた要望・意見と警察の説明

- (1) 啓発活動をしてほしい

- ア 交通安全の啓発
(警察回答)

痛ましい交通死亡事故を発生させないためにも、交通違反の取り締まりのみならず、引き続き、高齢者、子供、企業などに対する交通安全教育や広報啓発活動を推進していく。

- イ 特殊詐欺被害防止の啓発
(警察回答)

継続して高齢者が集う会に参加して防犯講話を行ったり、金融機関など集客のある場所において街頭啓発を行っていく。

また、警察署のホームページや自治体広報誌への掲載、事件認知時の報道発表など各種媒体を活用して情報発信していく。

- ウ サイバーセキュリティ対策の啓発
(警察回答)

今後も学生や高齢者を対象とした講話及び各種イベントに伴う啓発活動を推進

していく。

また、各自治体で発行している広報誌にサイバーセキュリティに関する記事や啓発文の掲載を依頼したり、役場やスーパーなど、多くの方が利用する施設の掲示板等にポスターを貼るなど、広く地域住民の目に付くような広報啓発活動を行っていく。

エ 性犯罪・児童虐待対策

(警察回答)

性犯罪や児童虐待に関する広報啓発に関しては、その性質上、特殊性から個別の情報発信が難しい案件である。

活動の軸は、児童相談所や役場担当者、学校・教育委員会との情報共有、要保護児童対策地域協議会への参加等、各機関の担当者レベルでの情報共有をすることで、発生を抑止したり、二次被害防止に努めている。

(2) 交通危険箇所対策について

ア 道道75号線帯広新得線の屈足市街から新得方向の町道佐幌3号へ左折する際、入り口の見通しが悪い。街路灯があると危険回避になると思う。

(警察回答)

現場の見通し状況について、道路管理者と協議し、周辺の街路灯設置状況、交通事故発生状況等を踏まえて、付近の雑草等の草刈りによる見通しの確保を図ることとし、街路灯の設置は継続して検討することとする。

イ 新得駅から国道38号線に向かう道の丁字路に信号があると良い。

(警察回答)

新得町役場からも過去に同様の要望があるが、直近に信号を設置しているため、信号の設置基準に該当しない。

北側の小屋や花壇により見通しが悪いことから、新得町に撤去を要請している。

ウ 冬期間、一時停止のある交差点で停止線や標識が雪山で見えにくくなる箇所が多々ある。

(警察回答)

道路管理者に対して交差点付近に除雪の雪を置かないように指導しているが、道路管理者に再徹底を依頼する。

見通しが悪い交差点を発見した時は、警察署まで連絡願いたい。

エ 清水町本通10丁目セブンイレブンの裏の交差点に一時停止がなく危険である。

(警察回答)

一時停止の設置基準に該当しないが、過去の協議会での要望を受け、清水町役場に依頼し、薄くなった中央線の塗装を実施して優先権を明らかにしている。

オ 清水町の鈴蘭運送事務所付近の交差点に一時停止がなく危険である。

(警察回答)

同所の状況を確認して、次回以降の協議会で回答する。

カ 鹿追町のスーパーフクハラとAコープ間の横断歩道付近における駐車車両が多く、各店舗駐車場への出入りが危険である。

(警察回答)

路上駐車しないよう、パトロールを強化し、注意喚起を実施していく。

また、スーパーフクハラは駐車場直近の窓ガラスに事故防止のチラシを貼付するとともに、Aコープに依頼してスーパーフクハラとの駐車場の共用利用対策を実施している。

キ 鹿追町の帯広信用金庫前の信号交差点を南下する際に、展葉期における樹木が邪魔で信号の視認性が悪くなる。

(警察回答)

道路管理者に展葉期に枝打ちを依頼する。

見通しの悪い時は警察署まで連絡願いたい。

ク 鹿追町内本通りの役場前手押し信号とエネオス鹿追店前信号が、西日で視認性が悪くなる時間がある。

(警察回答)

西日で見えづらくなる信号や標識は多くあり、季節ごとに信号機の位置を変更することはできないため、走行する運転手に減速運転をするよう注意喚起して

いく。

また、クリアタイプのサンバイザー等も有効なため活用してもらいたい。

(3) 交通事故防止について

ア 中央線が薄く、対向車との交差に危険を感じるので、定期的な維持管理をお願いしたい。

(警察回答)

中央線の消えている箇所については道路管理者に塗装を依頼しているが、予算の関係で直ちに対応できないのが現状である。

今後も継続して依頼をしていくが、発見した場合は、警察署まで連絡願いたい。

イ 自転車に乗る人の交通ルールの認識を高めてほしい。

(警察回答)

高齢者対象の交通安全講話や小中学生の交通安全教室において自転車の交通ルールについて講話を実施中であり、継続して実施していく。

ウ 信号がない横断歩道で横断待ちの歩行者がいても、車両がほぼ停止しない。

(警察回答)

横断歩行者妨害の違反となるため、パトカーによる指導取締りを実施しているが、更に指導取締りを強化していく。

横断歩道における交通安全についての広報啓発も継続して実施していく。

(4) 夏の仕事の質の向上のためにも、新得警察署は早期にエアコンを設置するべきである。

(警察回答)

予算の都合もあり、すぐに実現するかは不透明であるが、委員の意見のとおり、昨今の温暖化の影響で、猛暑日が増加している。

今夏も、事務室で仕事をするにも大量の汗が流れ、少なからず集中力が下がることで、業務効率の低下が懸念されるため、エアコン設置を検討したい。

9 委員からの質問と警察からの説明

(1) 警察官の訓練の実施時間について

【委員】

今日の術科訓練の紹介で、改めて警察官の力強さなどを感じて頼もしく感じたが、忙しい中で、訓練時間は確保できているのか。

(警察回答)

事件事故が発生した際などは、訓練時間を確保できないが、当署でも夏や冬におおむね10日間の特別術科訓練期間を設けて集中的に訓練を実施している。

また、自主的に非番や昼休み、終勤後に道場に入って訓練している職員もいる。

引き続き、気力・体力が充実した精強な警察官育成のためにも、術科訓練を推進していく。

(2) 運転中に動物が飛び出してきた時の対応について

【委員】

鹿との衝突や小動物をはねる等の事故が多いが、実際に動物が突然、路上に飛び出してきたときは、何か良い対処方法はないのか。

(警察回答)

野生動物の飛び出しが予測される場所においては、対処できるような速度を落とすことと、遠くの動物を早く発見するために夜はハイビームを活用すると良い。

道路上で野生動物と衝突した時は、「110番」又は、最寄りの警察署に通報し、交通事故として届出をすること。

10 次回の開催予定と議案について

(1) 日程：令和6年2月中旬から下旬を予定

(2) 議案：バックカントリースキー対策